

目次

= SketchUp 編 =

-007-

01. インストール	-009-
02. ライセンス認証 / ライセンス削除	-012-
03. 環境設定	-017-
1. テンプレートの選択	-017-
2. Open GL 設定	-020-
3. アクセシビリティ	-021-
4. アプリケーション	-022-
5. ショートカット	-022-
6. ファイル	-024-
7. ワークスペース	-025-
8. 互換性	-026-
9. 全般	-027-
10. 描画	-029-
サインインについて	-030-
04. 拡張機能マネージャー	-033-
05. モデル情報	-036-
1. アニメーション	-036-
2. クレジット	-037-
3. コンポーネント	-038-
4. ジオロケーション	-039-
5. テキスト	-040-
6. ファイル	-041-
7. レンダリング	-043-
8. 寸法	-044-
9. 単位	-046-
10. 統計	-048-
11. 分類	-049-
06. ツールアイコン	-050-
1. 画面解説	-050-
2. ツールアイコンセットの配置	-051-
3. ツールアイコン	-053-
①基本ツール/②ラージツールセット/③場所/④アドバンスカメラツール	
⑤カメラツール/⑥ギャラリーツール/⑦サンドボックスツール	
⑧スタイルツール/⑨ソリッドツール/⑩ビューツール/⑪影ツール	
⑫構築ツール/⑬主要ツール/⑭測定ツール/⑮断面ツール	
⑯動的コンポーネントツール/⑰描画ツール/⑱分類ツール/⑲編集ツール	
⑳ Trimble Connect ツール	
07. 各種ウィンドウ	-097-
1. エンティティ情報	-098-
2. マテリアル	-099-
①既存のマテリアルを使う/②マテリアルの編集	
③マテリアルの調整/④イメージをマテリアルとして利用する	
3. コンポーネント	-104-
①既存のコンポーネントを使う/② 3D Warehouse を利用する	
③ BuildMate を利用する/④コンポーネントを作成する	
⑤コンポーネントのオリジナルコレクションを作成する	

4. スタイル	-111-
5. アウトライン表示	-116-
6. シーン	-117-
7. レイヤ	-119-
08. ファイルのインポート / エクスポート	-120-
1. インポートファイル	-120-
①インポートオプション / ②インポート単位 / ③2Dグラフィックデータのインポート / ④CADデータのインポート	
2. エクスポートファイル	-124-
①2Dデータのエクスポート / ②エクスポートオプション / ③3Dデータのエクスポート	
09. レポートを生成について	-138-
10. トレイについて	-142-
1. トレイの追加	-142-
2. トレイの位置を移動する	-143-
3. トレイのタブの操作	-144-
4. トレイの非表示	-144-
5. トレイを自動的に隠すようにする	-145-

= LayOut 編 = -147-

01. 起動と初期画面	-149-
1. 用紙の選択 (テンプレートの使用)	-149-
2. 環境設定	-151-
①アプリケーション / ②バックアップ / ③フォルダ / ④全般 / ⑤プレゼンテーション / ⑥縮尺 / ⑦ショートカット / ⑧起動	
02. 描画ツール	-154-
1. 選択ツール	-154-
2. 線ツール	-155-
3. フリーハンドツール	-157-
4. 円弧ツール	-157-
5. 2点円弧ツール	-157-
6. 3点円弧ツール	-158-
7. 扇形ツール	-158-
8. 長方形 角丸 俵型 樽型	-159-
9. 円ツール	-159-
10. 楕円ツール	-159-
11. ポリゴンツール	-160-
12. オフセットツール	-160-
13. テキストツール	-161-
14. ラベルツール	-162-
15. 直線寸法ツール	-163-
16. 角度ツール	-163-
17. 表ツール	-164-

03. ドキュメント設定	-166-
①自動テキスト/②グリッド/③グループ/④用紙/⑤参照/⑥単位	
04. 準備からテンプレート設定まで	-169-
1. 準備	-169-
①用紙の設定/②単位の設定	
③グリッド表示とスナップの設定/④グリッド間隔の調整	
2. 画面枠のドローイング	-170-
①枠の作成/②テキストの挿入	
3. レイヤの設定	-171-
①レイヤの表示/②レイヤの追加	
③エンティティのレイヤ変更/④レイヤの属性を変更する	
4. ページの作成	-174-
①ページの表示/②ページの追加	
5. テンプレートとして保存	-175-
05. SketchUp モデルの挿入	-176-
1. SketchUp モデル	-176-
① SketchUp データの挿入/②シーンと標準ビュー	
③モデルを尺度指定して表示/④マルチビューポート寸法の作成	
⑤線の尺度	
2. 「縮尺図面」ダイアログボックス	-178-
06. 表の挿入	-179-
07. DWG/DXF ファイルの挿入	-181-
08. レンダリング設定とモデルの調整	-182-
1. レンダリング設定	-182-
① SketchUp データの挿入	
2. 挿入した SketchUp モデルの調整	-184-
①モデルの編集/② SketchUp モデルの線の太さの変更と「分解」	
09. プレゼンテーション	-186-
1. プレゼンテーション	-186-
①ページの選択/②プレゼンテーションの開始/③アニメーションの再生	

= Style Builder 編 =

-189-

- 01. 起動と初期画面 _____ -191-
 - 1. ユーザーインターフェイス _____ -191-
 - ①メニュー／②ストロークタブ／③設定タブ／④セットパネル
 - ⑤スタイルプレビュー
 - 2. オリジナルのスタイルの作成 _____ -192-
 - ①新規作成／②ストローク
- 02. ストロークのロードと作成 _____ -193-
 - 1. ストロークをロード _____ -193-
 - ① Style ファイルからストロークをロードする
 - ②テンプレート使ってストロークをロードする
 - ③各サイズのストロークデータをフォルダごとロードする
- 03. ストロークのセットとデータの保存 _____ -197-
 - 1. 登録するストロークをセットする _____ -197-
 - ①個別に選択してコピーする場合／②テンプレートごとコピーする場合
 - 2. セットしたストロークの削除 _____ -199-
 - 3. スタイル調整 _____ -199-
 - 4. データの保存 _____ -200-
 - 5. SketchUp で .style データをインポートする _____ -200-

= BuildMate 編 =

-201-

- 01. BuildMate の準備 _____ -203-
 - 1. インストール _____ -203-
 - ①拡張機能として認識させる／②ライセンス認証
- 02. BuildMate の活用 _____ -205-
 - 1. BuildMate を起動する _____ -205-
 - 2. BuildMate を使う _____ -206-
 - ①コンポーネント (SketchUp モデル) ／②マテリアル
 - 3. アンインストール _____ -208-